

一般住宅と羽田建設の家で 30年後のメンテナンス費用を 見比べてみました！

※環境や使用条件によってメンテナンス時期・費用は異なります。
※メーカーの資料を基に作成しており、弊社の品質保証ではありません。
※目安としてご利用して下さい。

羽田建設の標準仕様はこっち！



ミツボちゃん

コーキング編

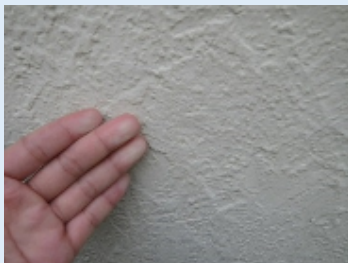
コーキングの種類	一般的なコーキング	高耐候性コーキング
メンテナンスの回数	7～10年に1回全面交換	部分補修と30年に1回全面交換
30年後のメンテナンス費用	約18万円×3回＝54万円	約25万円



コーキングの切れ

外壁編

外壁の種類	一般的なサイディング	高耐候性サイディング
メンテナンスの回数	10年に1回全面塗り替え	30年に1回塗り替え
30年後のメンテナンス費用	約48万円×3回＝144万円	約48万円



外壁の劣化

屋根編

屋根の種類	ガルバニウム鋼板 彩色セメント板	陶器瓦
メンテナンスの回数	15～20年に1回全面塗り替え	30年に1回部分補修
30年後のメンテナンス費用	約80万円×2回＝160万円	約30万円



彩色セメント板の劣化

各耐久年数を見てみると
羽田建設の標準は一般住宅に比べて

コーキングと外壁は**約3倍** ✨

屋根は**約2倍** ✨

長持ちする事が分かります！

メンテナンス費用を見ても、
羽田建設の標準は一般住宅に比べて

コーキングは**約29万円** ✨

外壁は**約96万円** ✨

屋根は**約130万円** ✨

30年で合計255万円
(2016年4月1日時点)

の費用を抑える事が出来ます！



クリアくん